

4 (日曜)

レムナントのはじまりは

えいえん しんり
永遠な真理が

根をおろします

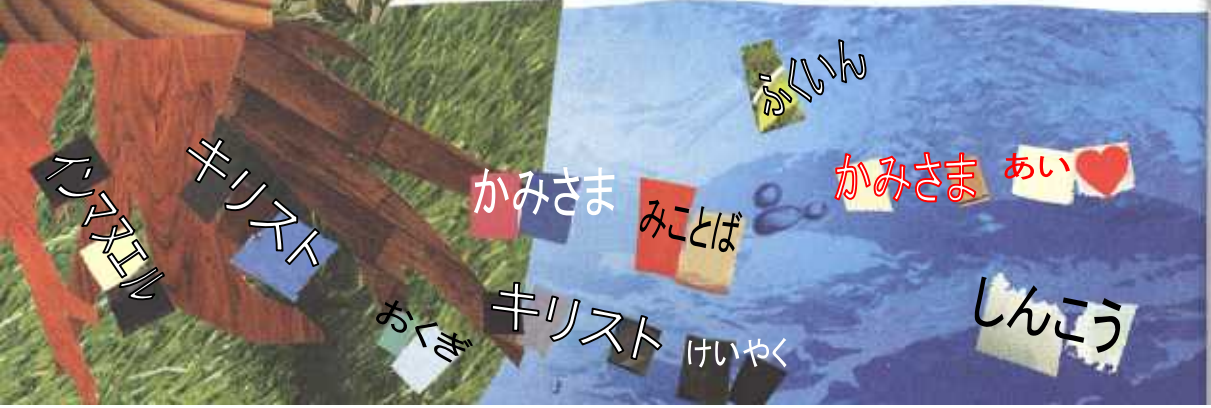
詩 1:1~6 | 幸さいわいなことよ。悪者わるもののはかりごとに歩つみびとまず、罪人の道に立たず、あざける者の座ざに着つかなかつた、その人。まことに、その人は主のおしえを喜よろこびとし、昼も夜もそのおしえを口くちずさむ。(1~2)

1. 幸さいわいな人の根ねはちがいます (詩 1:1~2)

(1) 幸さいわいな人は、神様のみことばを喜よろこびとして、そのみことばの中でいつも深ふかく根ねをおろします

(2) 昼も夜も神様のみことばを黙想もくそうして勝利しょうりの生活せいかつをします

(3) 水路すいろのそばに植うわった木のように、季節きせつにしたがって実みを結むすび、その葉ははかれな人生おくを送おくります (詩 1:3)





2. 幸いではない人はどのような人ですか (詩 1:1)

- (1) 罪人の道で、着て、食べて、生きる(衣食住)人です
- (2) 悪者のはかりごとにしたがう人です
- (3) 一生をえらそうな人として送り(あざける者の座)人生を終える人です

3. 結果はだれも変えることができません

- (1) 正しい人(正しい者)の結果(詩 1:3,6)

水路のそばに植わった木のように、時が来ると実を結ぶ人生を送ります

水路のそばに植わった木のように、その葉はかれることなく、

豊かな人生を送ります

なにをしても、すべてうまくいきます(栄える)

主に認められます

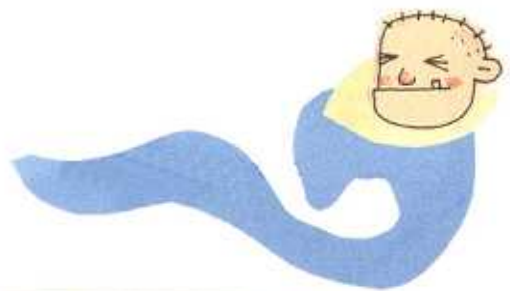
- (2) 悪者の結果(詩 1:4 ~ 5,6)

風が吹き飛ばすもみがらのような人生を送ります

義人の集いから追い出される人生を送ります

さばきに耐えることができず、滅びる人生を送ります

レムナントのみなさん、ですから根をおろしたことがとても重要なのです。
義人の根が、悪者の根かにしがたって、すべてが左右されます。



11

(日曜)

レムナントの人生は

かてい むずか
過程は大きくて難しいのですが
たいへん
大変ではありません

詩 23:1~6 | 主は私の羊飼ひ。私は乏しいことはありません。(1)

1. 主がレムナントの牧者だからです

- (1) レムナントは主の羊です(ヨハネ 10:14)
- (2) 牧者は羊のためにいのちをかけます(ヨハネ 10:15)
- (3) そして、牧者として導かれます(詩 23:2~3)
- (4) 主は、私のたましいを生き返らせてくださいます(詩 23:3)

わぁ！たいへんだ！
下にながけがあったのにわからなかった！イエスさまがつかえて、ひっぱってくださったから、たすかったんだ！

イエスさまのうでの中はあぜんだ。ちっともこわくないよ！きみもイエスさまといっしょにいたら、しんばいすることないよ



2. 牧者の杖とむちで羊を守るように、レムナントを守られます

- (1) 杖は道を案内するときに使います
- (2) むちは、危険なときに羊を守る武器として使います
- (3) 杖は、羊を水のほとりに案内します (詩 23:2)
- (4) 死の陰の谷を歩くことがあっても、害を受けないように防ぐ役割をします (詩 23:4)

3. ダビデの時刻表について学ばなければなりません

- (1) 幼い時に、羊飼いだった時、羊を飼いながら正しい心と、
英知の手を備えました (詩 78:70 ~ 72)
- (2) 少年の時に、サウル王の代わりになる王として油を注がれました
(サムエル 16:1 ~ 23)
- (3) ペリシテの將軍ゴリヤテがイスラエルの国をおどすときに、
主の御名で戦って勝利しました (サムエル 17:1 ~ 23)
 - (4) 青年の時に、サウル王に追われる苦難の中でも、
「主は私の羊飼い。私は乏しいことはありません」と
信仰の告白をしました (詩 23:1 ~ 6)
 - (5) 老年の時に、神殿を建築する準備をしました
(歴 29:1 ~ 14)

これは、イエスキリストが
ぼくをみちびかれるときに
つかわれる「ぼう」だな。
このぼうのそとには、いくな
ということだ。。ふうー
ぼくはあのむらさきの花を
見てみたいけど。。
なんでいったらだめ
なんだろう。わからない。
ふう！





レムナントは成功する 方法を知っています

詩 119:11 | あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。

1. レムナントは今日のみことばを持っています

- (1) モーセの奇跡 (申 6:4~9)
- (2) ダビデの奇跡 (詩 78:70~72)
- (3) パウロの奇跡 (ピリピ 3:1~20)
- (4) 暗唱の奇跡 (折句、Acrostic)

2. 心に入れて暗唱するとき、いやされる働きが起きます

- (1) 心を尽くしてみことばを恋いしうるときにいやされます (詩 119:10)
- (2) みことばを心の中心におくときにいやされます (詩 119:11)
- (3) 賛美で告白するときにいやしがおきます (詩 119:12)
- (4) くちびるでみことばを告白するときにいやされます (詩 119:13)

あなたは生ける神の御子
キリストです (マタイ 16:16)

しかし、聖霊があなたがたの上に臨
まれるとき、あなたがたは力を受け

地の果てまで証人となります
(使徒 1:8)

はじめに神が天と地を創造した
(創世記 1:1)

きょうのみことば



Total Depravity
完全に墮落してなにもできません

Unconditional Election
神様は条件なしで私を選ばれました

Limited Atonement
私たちを特別に選んで救ってください
ました

Irrresistible Grace
神様の恵みをあたえられたら
だれもふせくことはできません

Perseverance
of the Saints
神様の子どもは
神様がさいごまで責任をもたれます



3. みことばを生活の中におくと、かならず起きることがあります

- (1) みことばを生活の中におけば、靈的な目が開かれます(詩 119:18)
- (2) たましいが生かされます(詩 119:25)
- (3) はずかしめをまぬがれることができます(詩 119:31)
- (4) 分別と知識を持つようになります(詩 119:66)
- (5) 恵みによってなぐさめられます(詩 119:76)
- (6) ほろびから救われます(詩 119:92)
- (7) ともしびのように私の足を導かれます(詩 119:105)
- (8) 光のように私の行く道を明るくしてください(詩 119:105)



こたえてくださる神様

おかあさんが、今日はヨハネ 16:24をおぼえなさいと言った。神様はいままではもともとなかったけれど、もとめればあたえるとやくそくされたのを見た。これからは、ほしいことをお父さんの神様にお祈りしよう



暗唱の奇跡 詩篇119篇は、ヘブル語のアルファベット(全部で 22個)の順序にしたがって各節(8節)の最初の字を使っている「折句」という形式の詩で人々が簡単に暗唱することができる詩です。



神様がくださったみことばはイザヤ 43:21 だった。イザヤ 43:21のみことばをとおして、神様が私をつくってくださったのは、賛美を受けるためだと知った。だから、私は神様がいちばんよろこばれる賛美を毎日ささげるレムナントになる!



きょうは礼拝をささげた。ぼくし先生が人がこうげきするとき、神様に110番の電話をしないと言われた。ルカ 10:19 が、110番だ! こわい夢でサタンがだますときがあるが、ぼくの中におられるイエス様がすでにぼくにサタンに勝つ力をくださったから使わなくては。イエスさまの力!

25

(日曜)

レムナントは

さいこう もくひょう
神様の最高の目標です

詩 150:1 ~ 6 | ^{いき}息のあるものはみな、主をほめたたえよ。ハレルヤ。(6)

1. ^{さいこう}最高の人生は、主の^{えいこう}栄光があらわれる人生です

(1) 食べるにも、飲むにも、なにをするにも、ただ神の^{えいこう}栄光をあらわすためにしなければなりません (コリント 10:31)

(2) レムナントに^{のぞ}臨んだ主の^{はな}光を^{おく}放つ人生を送りましょう

(イザヤ 60:1 ~ 2)

(3) 国と^{さか}栄えは、とこしえに父のものです (マタイ 6:13)

(4) 知恵に^{ちえ}富む神様にイエス・キリストによって、^{えいこう}栄光がとこしえまであります (ローマ 16:27)

ο ον προσευχεσθε υμεις
ερ ημωι ο εν ταις ουραις
ασθητω το ονομα σου
θετω η βασιλεια σου
στηθητω τα θελημα σου ης
ν ουρανω και επι της γης
ον αρτου ημων τον επιουσιον
δος ημιν σημερον
και αφες ημιν τα οφειλματα
ημων ης και υμεις αφημεν
ταις οφειλεταις ημων
13 και μη εισελευγης ημας εις
πειρασμον αλλα ρισαι ημας
απο του πονηρου οτι σου
εστιν η βασιλεια και η δυναμις
και η δοξα εις τους αιωνας
αμην



2. 最高の表現は、その栄光を見た者たちの賛美です

- (1) 聖所で賛美しました (詩 150:1)
- (2) 大空で賛美しました (詩 150:1)
- (3) 神様の偉大なみわざの前で賛美しました (詩 150:2)
- (4) すべての楽器を使って賛美しました (詩 150:4)
- (5) すべての口で賛美しました (詩 150:6)

3. レムナントは主の栄光が次世代に伝えられなければなりません

- (1) 主の栄光を文書で残さなければなりません
- (2) 主の栄光を賛美で残さなければなりません
- (3) 主の栄光を絵で残さなければなりません
- (4) 主の栄光を作品で残さなければなりません

